

# いしかわ健康フロンティア戦略2024

令和6年8月

石川県



## はじめに

健康で生きがいをもち、自立した生活を送ることは、すべての県民の願いです。

我が国は、世界でもトップレベルの長寿を誇る国となりましたが、一方で、生活習慣病の増加や、高齢化の進展に伴う要介護者や認知症患者の増加などの重大な課題に直面しています。このため、単に長寿というだけでなく、いかに健康で長生きするかという、いわば「長生きの質」が問われており、健康で自立した生活を送ることができる「健康寿命」を伸ばしていくことが重要となっています。

このような課題を背景に、県では平成18年に「健康寿命の延伸」を基本目標とした「いしかわ健康フロンティア戦略」を策定し、これまで数次にわたる改定を行い、県民の健康づくりの推進に取り組んでまいりました。

その結果、県の健康寿命は、男性は全国で12位、女性は16位となり、着実に延伸してきました。しかし、野菜摂取量やメタボリックシンドローム該当者の割合、糖尿病有病率などは目標に達しておらず、引き続き取り組むべき課題となっております。

これらの課題や、国の「21世紀における第三次国民健康づくり運動（健康日本21）」を踏まえ、引き続き、全ての県民が生涯にわたり、健康で自立した生活ができる社会の実現を目指し、健康寿命をさらに延伸するため、今般、「いしかわ健康フロンティア戦略2024」を新たに策定いたしました。

今回の戦略では、「県民一人ひとりの健康づくりの実践」、「生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底」、「生涯を通じた健康づくりの推進」をこれまで以上に一体的に推進していくとともに、「健康づくりのための環境整備」を充実させ、誰もが自然に健康になれる環境づくりを推進し、個人の主体的な取組を社会全体で支援していくこととしています。

今後とも、県民の皆様の一層のご理解とご協力を得ながら、市町、関係機関・団体等との連携を図り、本戦略の着実な推進に取り組んでまいります。

本戦略策定のために熱心なご討議をいただきました戦略推進会議及び検討委員会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をお寄せくださった皆様に厚く御礼申し上げます。

令和6年8月

石川県知事 馳 浩





# 目 次

## 第1章 戦略策定の趣旨

1	戦略策定の趣旨	1
2	策定・見直しの背景	2
3	令和6年能登半島地震を受けて	4

## 第2章 健康を取り巻く現況

1	県民の健康状況	5
(1)	死亡の状況	5
(2)	受療の状況	7
(3)	高齢化の現状	9
2	「いしかわ健康フロンティア戦略2018」に対する評価と課題	11
(1)	健康寿命の延伸	11
(2)	分野別の評価	13
ア	評価の方法	13
イ	主な結果	14

## 第3章 戦略が目指すもの

1	戦略の目標	43
2	戦略の位置づけ	45
3	戦略期間	45

## 第4章 戦略の内容

1	戦略の視点	47
2	施策体系	49
3	施策の方向性	50
(1)	県民一人ひとりの健康づくりの実践（健康増進対策）	
ア	正しい食生活の実践	50
イ	適切な身体活動（生活活動・運動）の実践	51
ウ	休養とこころの健康づくり	52
エ	アルコール対策の実践	53
オ	たばこ対策の実践	54
カ	歯・口腔の健康	55
(2)	生活習慣病の発症予防と重症化予防の徹底（生活習慣病予防対策）	
ア	循環器病の予防	57
イ	糖尿病の予防	58
ウ	がんの予防	59
(3)	生涯を通じた健康づくりの推進	
ア	こどもの健康	61
イ	女性の健康	62

ウ	働く世代の健康	64
エ	高齢者の健康（介護予防対策）	67
(4)	健康づくりのための環境整備	
ア	民間団体・企業等との連携	70
イ	健康増進を担う人材の育成	73
ウ	自然に健康になれる環境づくりの推進	73
エ	誰もがアクセスできる健康増進のための基盤の整備	74
4	いしかわ健康フロンティア戦略における目標項目	75

## 第5章 推進体制

1	県の取組	79
2	市町の取組	79
3	学校の取組	80
4	事業所、団体の取組	80
5	県民（住民）の取組	80

## 第6章 進行の点検及び評価

### 参考資料

1	「いしかわ健康フロンティア戦略2018」評価結果	84
2	「いしかわ健康フロンティア戦略2024」策定経緯	88
3	いしかわ健康フロンティア戦略推進会議名簿	89
4	いしかわ健康フロンティア戦略推進会議設置要綱	90
5	いしかわ健康フロンティア戦略検討委員会委員名簿	92
6	いしかわ健康フロンティア戦略設置要綱	93